

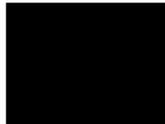
1. 除雪作業中における第三者事故



1. 発生日時 令和3年 1月10日（日） 7時27分頃
2. 発生場所 東海北陸自動車道 美並IC Cランプ加速車線（下り線合流部:KP49.7付近）
3. 概要 2台梯団除雪中にCランプ加速車線のゼブラ帯逆走防止ポストコーンにプラウが接触し跳ね追越車線を走行しているお客様車両（乗用車）の左ミラーに当たり破損させたもの。

当方 除雪車両 運転手
助手

お客様 普通乗用



1.除雪作業中における第三者事故発生位置

4.位置図



1. 除雪作業中における第三者事故

5. 当日の状況 15cm程度の積雪あり。(ラバポールの上にも積雪あり)
車両が多く一般車との接触を防ぐため美並IC内プラにて待機し、交通量が減ったタイミングで作業を再開
加速車線は下り坂
6. 被害状況 当方及びお客様に人的被害なし
当方除雪車両 損傷なし
お客様車両 左側サイドミラーカバー損傷



当事車両 [REDACTED]
(梯団先頭車両)



[REDACTED]
(梯団最後尾車両)



3. 今後の対策



原因と今後の対策

- 原因
- ・ 運転手・助手双方の周囲確認不足
 - ・ 積雪によりポストコーンのベース部が見えなかった。
 - ・ 合流部のゼブラ内の排雪の為、必要以上にポストコーンに寄り過ぎた。

- 緊急対応
- ・ 緊急安全会議を開き周知徹底を行い、再発防止に努める。**(実施済み1/10)**

- 今後の対応
- ・ 積雪が有るときは、雪で隠れているものがあるため普段以上に確認を行う
 - ・ ポストコーンの一部**合流先端部の撤去(冬季のみ)**の実施協議
 - ・ 運転手・助手双方にて確実に周囲確認、声掛けを行う